

第18期 事業報告書

2010.4.1~2011.3.31



株式会社日本一ソフトウェア

この度の東日本大震災の犠牲になられた方々に深くお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

そして、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

第 18 期の概況、第 19 期の方針・展望

第 18 期におきましては、顧客満足度の向上を最重要課題として、商品ラインナップを厳選し、品質とサービスの向上、販売力の集中・強化に努めてまいりました。

その結果、『魔界戦記ディスガイア 4』をはじめとした大半の商品において当初計画した販売本数を上回ることができました。

第 19 期も、引き続き商品ラインナップを厳選し、コアユーザー層を中心に顧客満足度の向上に力を尽くしてまいります。

また、平成 23 年 4 月 1 日に新しい経営理念『Entertainment for All』を発表いたしました。この新しい経営理念のもと、ゲームという分野だけにとどまらず、様々なエンターテインメントを世界中のお客様に楽しんでもいただけるよう、体制を整えてまいります。

第 19 期はその重要な足場固めの 1 年と定め、中長期を視野に入れた成長戦略（ネットワーク戦略、海外戦略、メディアミックス戦略、コラボレーション戦略 P.13 参照）に取り組んでまいります。

株主の皆様へ01

第18期に発売した主なタイトル02

トピックス04

当期の取り組み06

決算のポイント07

会社概要12

成長戦略13

株主、投資家の皆様へのメッセージ

東日本大震災や“PlayStation Network”への不正アクセス障害とそれにとまなう信頼低下など、厳しい事業環境に置かれておりますが、新しい経営理念のもと、ネットワーク戦略、海外戦略、メディアミックス戦略、コラボレーション戦略に注力することがリスク軽減の一番の近道だと考えております。

また、このような不安な情勢の中であるからこそ、エンターテインメントを世界に発信し、皆様の心の活力源となることが当社の使命であると認識しております。

今後とも一層の御支援と、御鞭撻を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

新川 宗平



■第18期に発売された主なタイトル

コンシューマ事業-(国内)

2010年4月22日発売



デスガイア インフィニット
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 8,000 本



2010年7月29日発売



セカンドノベル ~彼女の夏、15分の記憶~
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 8,000 本



2010年9月16日発売



BLUE ROSES ~妖精と青い瞳の戦士たち~
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 21,000 本



2010年10月28日発売



ファントム・ブレイブ PORTABLE
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 14,000 本



コンシューマ事業-(海外)

当社タイトル

Z.H.P.: Unlosing Ranger VS Darkdeath Evilman



邦題：
『絶対ヒーロー改造計画』
PSP® (PlayStation®Portable)

Phantom Brave: The Hermuda Triangle



邦題：
『ファントムブレイブ PORTABLE』
PSP® (PlayStation®Portable)

Prinny 2: Dawn of Operation Panties, Dood!



邦題：
『プリニー2～特攻遊戯！ 暁のパンツ大作戦ッ!! ～』
PSP® (PlayStation®Portable)



2010年11月18日発売



クリミナルガールズ
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 40,000 本



2011年2月24日発売



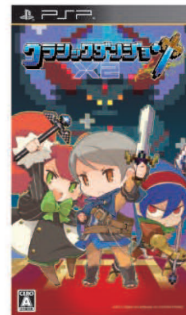
魔界戦記ディスガイア 4 通常版 **魔界戦記ディスガイア 4 初回限定版**
PlayStation®3
当期実績 (通常版+初回限定版) 123,000 本



初回限定版 同梱物



2011年3月24日発売



クラシックダンジョン X2
PSP® (PlayStation®Portable)
当期実績 16,000 本



他社タイトルローカライズ版

Ar tonelico Qoga: Knell of Ar Ciel

邦題：『アルトネリコ3』



PlayStation®3

©2010,2011 GUST
CO.,LTD. ©2010
NAMCO BANDAI Games
Inc.

Hyperdimension Neptunia

邦題：『超次元ゲーム Neptune's』



PlayStation®3

©SEGA ©GUST
CO.,LTD. ©2011 IDEA
FACTORY ©2011
COMPILE HEART. All
Rights Reserved.

モバイル事業

現代異聞 流行り神

零・1・2・最終話



2010年8月より配信開始
対応サービス：iPhone/iPod touch,iPad
※iPhone/iPod touch,iPadは、Apple Inc.の登録商標です。

※「当期実績」にはダウンロード配信による販売数を含みます

ファン待望の新作『魔界戦記ディスガイア4』発売!

2011年2月24日に発売されたPlayStation®3用ソフト『魔界戦記ディスガイア4』は、「週刊ファミ通」(2011年2月17日号)の新作ゲームクロスレビューにて「ゴールド殿堂入り」を果たしました。

当社を代表するシリーズ商品の最新作は、従来のキャラクター育成・ランダムダンジョンといったやりこみ要素のパワーアップに加え、ネットワーク機能の搭載、美麗になったグラフィックなど「史上最凶のシミュレーションロールプレイングゲーム(SRPG)」の名にふさわしいものとなっております。

また、他社とのコラボレーションにも力を入れ、多数の作品のキャラクターをゲーム内に登場させることで、更なるユーザー層の拡大を狙いました。

その結果、ゲーム雑誌をはじめとする各方面から高い評価をいただくことができ、累計販売本数12万本を突破しました。(2011年3月31日現在)



まもなく発売!ビックリマン:漢熟霸王 3DS!

『ビックリマン漢熟霸王』は、株式会社ロッテのロングセラー商品『ビックリマンチョコ』の新シリーズで、当社タイトル「魔界戦記ディスガイア」シリーズの人気キャラクターが多数登場します。

2010年8月24日には第一巻、2011年3月1日には第二巻が発売され、テレビや雑誌などのメディアにも数多く紹介されるなど話題を呼びました。

そして、2011年7月21日にニンテンドー 3DS 専用ゲームソフト『ビックリマン漢熟霸王 三位動乱戦創紀』が発売されます。「ビックリマン」・「ディスガイア」双方のファンに新たな魅力を提供するとともに、ニンテンドー 3DS にて発売することにより、若年層の新たなファンの獲得を図り、漢字学習に興味を持つ幅広い年齢層への拡大を狙います。

さらに、東日本では8月2日、西日本では9月6日に『ビックリマン漢熟霸王 第三巻』の発売が予定されております。『ビックリマン漢熟霸王 三位動乱戦創紀』とのコラボレーションもありますのでご期待ください。

※ビックリマンは株式会社ロッテの登録商標です。



第一巻

第二巻



2011年7月21日発売予定!



05

■当期の取り組み.....

■コンシューマ事業

当事業におきましては、国内外合わせ全 21 タイトルを発売いたしました。

国内市場におきましては、新作 7 タイトル、移植版 1 タイトル、廉価版 1 タイトルの全 9 タイトルを発売いたしました。PlayStation Portable 向けには、新規 タイトルとして『クリミナルガールズ』、『クラシックダンジョン X2』等の 7 タイトル（ダウンロード専用販売タイトル含む）及び廉価版 1 タイトルを投入することで、新たな顧客層の開拓に注力してまいりました。PlayStation 3 向けには、『魔界戦記ディスガイア 4』を発売し、既存顧客を中心に当社ブランド力の強化を行ないました。

前期より取り組んでまいりました開発タイトルの絞り込み、品質の精査を進めました結果、大半のタイトルにおいて当初計画を上回る販売本数を達成いたしました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高 2,058,915 千円、営業利益 505,269 千円となりました。

■モバイル事業

当事業におきましては、既存の総合ゲームサイト「日本一 GAMES」にアドベンチャーゲーム専用サイト「日本一アドベンチャー」を統合し、顧客の一本化と経営資源の集中を図りながら、『魔界学園ディスガイア』等のゲームアプリ、着うた等のデジタルコンテンツを配信してまいりました。また、iPhone・iPad 等に向けて電子書籍『現代異聞 流行り神』の配信を行ない、Android 端末向けにも『魔界戦記ディスガイア』を題材としたゲームアプリの開発・配信体制を整える等、新しい市場の開拓にも積極的に取り組みました。

その結果、当事業におきましては、売上高 30,344 千円、営業利益 5,619 千円となりました。

■アミューズメント事業

アミューズメント事業におきましては、アミューズメント施設の運営等を行いました。消費低迷等の影響による顧客の減少に対応するため、地域を対象としたイベントの開催や折り込み広告の配布を行うことで集客率の向上に繋がるとともに、業務内容等の効率化を図ることで、収益体質の改善を図ってまいりました。また、入居施設の閉鎖に伴いローゼンクイーンランド各務原店を閉店する一方で、来期以降に向けて新店舗開設の準備を整えてまいりました。

その結果、当事業におきましては、売上高 37,773 千円、営業損失 9,156 千円となりました。

■その他の事業

当事業におきましては、国内外にてグッズの制作・販売を行うとともに、コミックマーケット等の大型イベントへの参加を積極的に行いました。

国内におきましては、当社コンシューマ事業で発売を行ったタイトルについて、書籍・CD をはじめとする関連商品の制作・販売を行いました。また、「秋葉電気外祭り」、「コミックマーケット 79」、「愛知ポップカルチャーフェスタ」等に自社ブースを出展することで、新規顧客への認知を高めるとともに既存顧客の満足度の向上に努めました。

海外におきましては、オンラインショップの運営を行うとともに、北米最大のゲームコンベンション「ANIME EXPO 2010」へ参加し、当社ライセンス商品をはじめとするローカライズ商品の販売を行いました。また、『Toradora!』（邦題：『とらドラ!』）、『WAGNARIA!!』（邦題：『WORKING!!』）等の国内アニメーション 5 タイトルのローカライズ業務を行い、ゲーム事業に並ぶ新規事業の確立にも努めました。

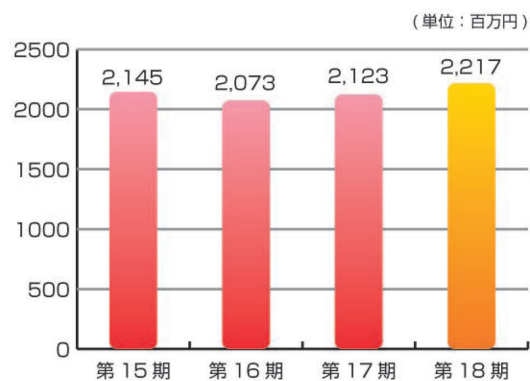
その結果、当事業におきましては、売上高 90,334 千円、営業利益 7,520 千円となりました。



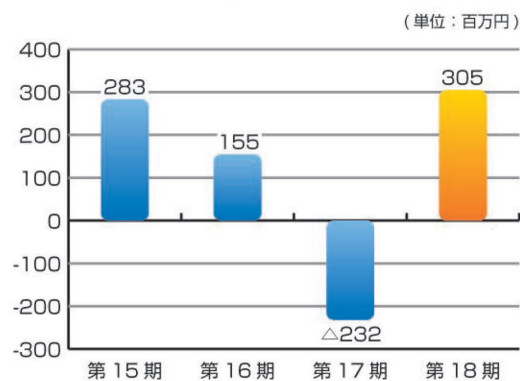
■決算のポイント

■連結財務ハイライト

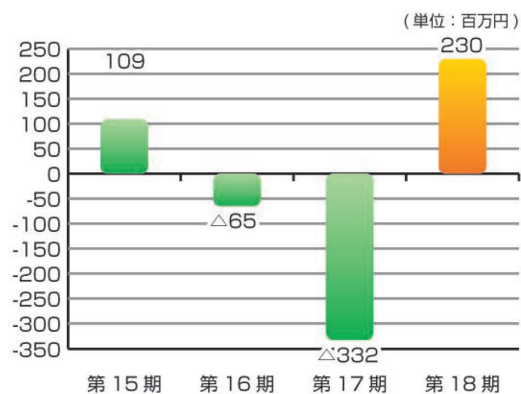
売上高



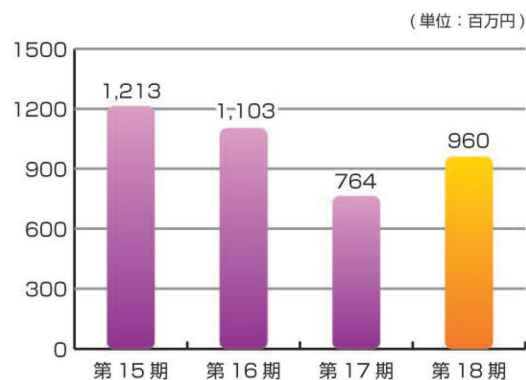
経常利益



純利益(損益)



純資産額



決算のポイント

■連結財務諸表(要旨)

■連結貸借対照表

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成 22 年 3 月 31 日現在)	当連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
①現金及び預金	526,092	487,257
②受取手形及び売掛金	460,304	292,912
③商品及び製品	28,072	20,128
④仕掛品	83,568	72,896
⑤繰延税金資産	42,240	14,301
⑥その他	24,268	65,179
流動資産合計	1,164,546	952,670
II 固定資産		
有形固定資産		
①建物及び構築物（純額）	390,246	373,709
②機械装置及び運搬具（純額）	3,247	1,732
③土地	172,746	172,746
④その他（純額）	43,202	36,420
有形固定資産合計	609,443	584,609
無形固定資産	44,459	16,456
投資その他の資産		
①投資有価証券	176,463	191,534
②その他	43,231	23,463
③貸倒引当金	△ 17,800	-
投資その他の資産合計	201,894	214,998
固定資産合計	855,797	816,064
資産合計	2,020,344	1,768,734

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成 22 年 3 月 31 日現在)	当連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
区分	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
①買掛金	132,180	80,420
②短期借入金	590,000	279,600
③1 年内返済予定の長期借入金	40,008	39,175
④未払金	64,639	63,998
⑤未払法人税等	18,197	11,698
⑥賞与引当金	26,770	18,305
⑦売上債引当金	84,912	70,408
⑧その他	39,595	53,508
流動負債合計	996,305	617,114
II 固定負債	259,806	190,961
負債合計	1,256,112	808,076
(純資産の部)		
I 株主資本		
①資本金	240,860	243,870
②資本剰余金	230,860	233,870
③利益剰余金	367,615	593,815
④自己株式	△ 16,870	△ 16,870
株主資本合計	822,464	1,054,684
II 評価・換算差額等		
①その他の有価証券評価差額金	△ 4,099	△ 5,126
②為替換算調整勘定	△ 54,132	△ 88,899
評価・換算差額等合計	△ 58,231	△ 94,025
純資産合計	764,232	960,658
負債純資産合計	2,020,344	1,768,734



■連結財務諸表(要旨)

■連結損益計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
I 売上高	2,123,139	2,217,367
II 売上原価	1,568,976	1,111,411
売上総利益	554,163	1,105,956
III 販売費及び一般管理費	789,454	790,901
営業利益	△ 235,291	315,054
IV 営業外収益	14,677	9,863
V 営業外費用	12,166	19,181
経常利益	△ 232,780	305,736
VI 特別利益	3,254	8,380
VII 特別損失	85,084	43,829
税金等調整前当期純利益	△ 314,611	270,288
法人税、住民税及び事業税	39,384	15,706
法人税等調整額	△ 21,115	24,201
当期純利益又は当期純損失 (△)	△ 332,880	230,380

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	68,810	414,105
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 36,943	△ 51,636
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	40,862	△ 379,568
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 19,438	△ 21,741
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	53,290	△ 38,841
VI 現金及び現金同等物の期首残高	472,801	526,092
VII 現金及び現金同等物の期末残高	526,092	487,251

■連結株主資本変動計算書

[単位：千円]

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
株主資本		
I 資本金		
前期末残高	240,835	240,860
当期変動額	25	3,010
当期末残高	240,860	243,870
II 資本剰余金		
前期末残高	230,835	230,860
当期変動額	25	3,010
当期末残高	230,860	233,870
III 利益剰余金		
前期末残高	704,675	367,615
当期変動額	△ 337,059	226,199
当期末残高	367,615	593,815
IV 自己株式		
前期末残高	△ 16,870	△ 16,870
当期変動額合計	—	—
当期末残高	△ 16,870	△ 16,870
V 株主資本合計		
前期末残高	1,159,474	822,464
当期変動額	△ 337,009	232,219
当期末残高	822,464	1,054,684
評価・換算差額等		
VI 評価・換算差額等		
前期末残高	△ 56,282	△ 4,099
当期変動額	△ 1,949	△ 1,026
当期末残高	△ 58,231	△ 5,126
VII 純資産合計		
前期末残高	1,103,191	△ 54,132
当期変動額	△ 338,959	△ 34,767
当期末残高	764,232	△ 88,899



決算のポイント

個別財務諸表(要旨)

個別貸借対照表

[単位：千円]

[単位：千円]

	前事業年度 (平成22年3月31日現在)	当事業年度 (平成23年3月31日現在)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
①現金及び預金	234,363	268,753
②売掛金	340,230	120,668
③商品及び製品	20,581	12,817
④仕掛品	71,969	73,764
⑤前渡金	—	2,527
⑥その他	2,862	501
流動資産合計	670,008	479,033
II 固定資産		
有形固定資産		
①建物（純額）	381,006	366,435
②構築物（純額）	9,240	7,274
③車両運搬具（純額）	989	681
④工具、器具及び備品（純額）	35,981	31,601
⑤アミューズメント施設機器（純額）	3,290	1,307
⑥土地	172,746	172,746
有形固定資産合計	603,255	580,046
無形固定資産	32,848	16,166
投資その他の資産		
①投資有価証券	148,551	166,589
②その他	16,947	13,574
③貸倒引当金	△17,800	-
投資その他の資産合計	221,767	221,432
固定資産合計	857,871	817,645
資産合計	1,527,880	1,296,678

	前事業年度 (平成22年3月31日現在)	当事業年度 (平成23年3月31日現在)
区分	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
①買掛金	60,592	21,066
②短期借入金	560,000	250,000
③1 年内返済予定の長期借入金	40,008	39,175
④未払金	48,009	51,026
⑤未払法人税等	536	6,192
⑥賞与引当金	26,770	18,305
⑦その他	32,347	41,216
流動負債合計	768,266	426,980
II 固定負債	259,806	190,921
負債合計	1,028,073	617,902
(純資産の部)		
I 株主資本		
①資本金	240,860	243,870
②資本剰余金	230,860	233,870
③利益剰余金	49,057	223,033
④自己株式	△ 16,870	△16,870
株主資本合計	503,906	683,902
II 評価・換算差額等		
①その他有価証券評価差額金	△ 4,099	△5,126
評価・換算差額等合計	△ 4,099	△5,126
純資産合計	499,806	678,776
負債純資産合計	1,527,880	1,296,678



■個別財務諸表(要旨)

■個別損益計算書

[単位：千円]

	前事業年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
I 売上高	1,317,243	1,354,216
II 売上原価	1,086,413	635,433
売上総利益	230,830	718,783
III 販売費及び一般管理費	508,020	480,330
営業利益	△ 277,189	238,452
IV 営業外収益	17,200	8,706
V 営業外費用	11,741	21,475
経常利益	△ 271,729	225,034
VI 特別利益	5,363	8,380
VII 特別損失	85,084	50,348
税金等調整前当期純利益	△ 351,451	183,066
法人税、住民税及び事業税	1,004	4,909
法人税等調整額	—	—
当期純利益又は当期純損失 (△)	△ 352,455	178,156

■個別株主資本等変動計算書

[単位：千円]

	前事業年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
株主資本		
I 資本金		
前期末残高	240,835	240,860
当期変動額	25	3,010
当期末残高	240,860	243,870
II 資本剰余金		
前期末残高	230,835	230,860
当期変動額	25	3,010
当期末残高	230,860	233,870
III 利益剰余金		
前期末残高	405,692	49,057
当期変動額	△ 356,634	173,976
当期末残高	49,057	223,033
IV 自己株式		
前期末残高	△ 16,870	△ 16,870
当期変動額合計	—	-
当期末残高	△ 16,870	△ 16,870
V 株主資本合計		
前期末残高	860,491	503,906
当期変動額	△ 356,584	179,995
当期末残高	503,906	683,902
評価・換算差額等		
VI 評価・換算差額等		
前期末残高	△ 16,093	△ 4,099
当期変動額	11,993	△ 1,026
当期末残高	△ 4,099	△ 5,126
VII 純資産合計		
前期末残高	844,397	499,806
当期変動額	△ 344,591	178,969
当期末残高	499,806	678,776



■ 会社概要

■設立年月日 平成 5 年 7 月 12 日

■本社 〒504-0903
岐阜県各務原市蘇原月丘町三丁目17番
TEL：058-371-7275

■役員構成

代表取締役会長	北角 浩一
代表取締役社長	新川 宗平
取締役	世古 哲久
取締役	後藤 昭人
常勤監査役	渡邊 克巳
常勤監査役	福井 明
監査役	貝沼 征司

■連結子会社

NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)
株式会社システムブリズマ (大阪府大阪市)
株式会社STUDIO ToOeuf (岐阜県各務原市)
穴喰屋株式会社 (神奈川県横浜市)

■業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851

■銘柄略称 日本一 S

■資本金 243,870,000円

■従業員数 103名(連結)

■事業の内容

コンシューマ事業	家庭用ゲームソフトの企画・開発・販売
モバイル事業	携帯電話コンテンツの開発・配信
アミューズメント事業	業務用ゲーム機器の企画・開発及びアミューズメント施設運営
その他の事業	ゲームソフト関連グッズ販売業務等

(2011年 3 月31日 現在)

■株式の状況

(2011年 3 月31日現在)

発行可能株式数 68,000 株

発行済株式数 21,364 株

株主数 1,496名

大株主

株主名	合計所有株式数 (株)	持株比率 (%)
有限会社 ローゼンクイーン商会	7,867	37.3
北角 浩一	5,000	23.7
加藤 修	1,262	5.9
岐阜信用金庫	500	2.3
株式会社十六銀行	450	2.1

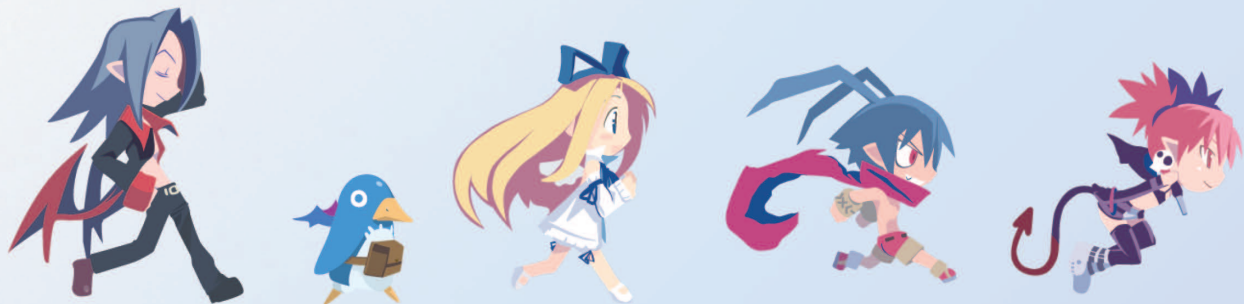
※当社は自己株式 290 株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。



当社は創業以来「ゲームは作品ではなく商品である」という経営理念のもと、お客様に喜んでいただくことを第一に心がけ、商品とサービスの向上に力を尽くしてまいりました。

近年、市場の変化・遊びの多様化が進んでいく中、『ゲーム』という分野だけにとどまらず、グローバルな視点を持ち続け、時代の変化を越えた力強い成長を目指す必要が出てまいりました。

そこで、創業の理念を引き継ぎながら、これまでと変わらず『ゲーム』を得意分野として大切にしつつ、あらゆるエンターテインメントにおいて、世界中のお客様に喜んでいただくため、経営理念を進化させることにいたしました。



GO TO NEXT PAGE!! ▶



Entertainment for All

世の中は心の時代、夢や希望を求める時代になっています。

着るものも食べるものも住むところも満足にない時代から、人々は心の安寧と豊かさを求めて、歌い、踊り、笑い合って生きてきました。

私たちは、エンターテインメントが夢と感動、勇気と希望を与えてくれる、かけがえのない活力源であると確信しております。

当社は創業以来「ゲームは作品ではなく商品である」を経営理念として、ゲームを楽しんでくださるお客様をはじめ、関わってくださるすべての方たちと喜びを分かち合うことを目指し、ゲームというエンターテインメントを提供してまいりました。

そして、これからは夢や希望をゲームという分野だけにとどまらず、様々なエンターテインメントに乗せて発信し、世界中の方々の活力源になりたいと考えております。

「Entertainment for All」

私たち日本一ソフトウェアは、今まで支えていただいた多くの方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、常に新たな可能性に向かって挑戦してまいります。



ネットワーク戦略

当社の強みを活かし、拡大するインターネットサービスに対応

家庭用ゲーム機

ダウンロード
コンテンツの配信



スマートフォン端末

スマートフォン向け
コンテンツの配信



WEBサイトでの通信販売

通信販売体制の拡充



PCオンラインゲーム

「ファントム・ブレイブ オンライン」
当社IPの積極活用

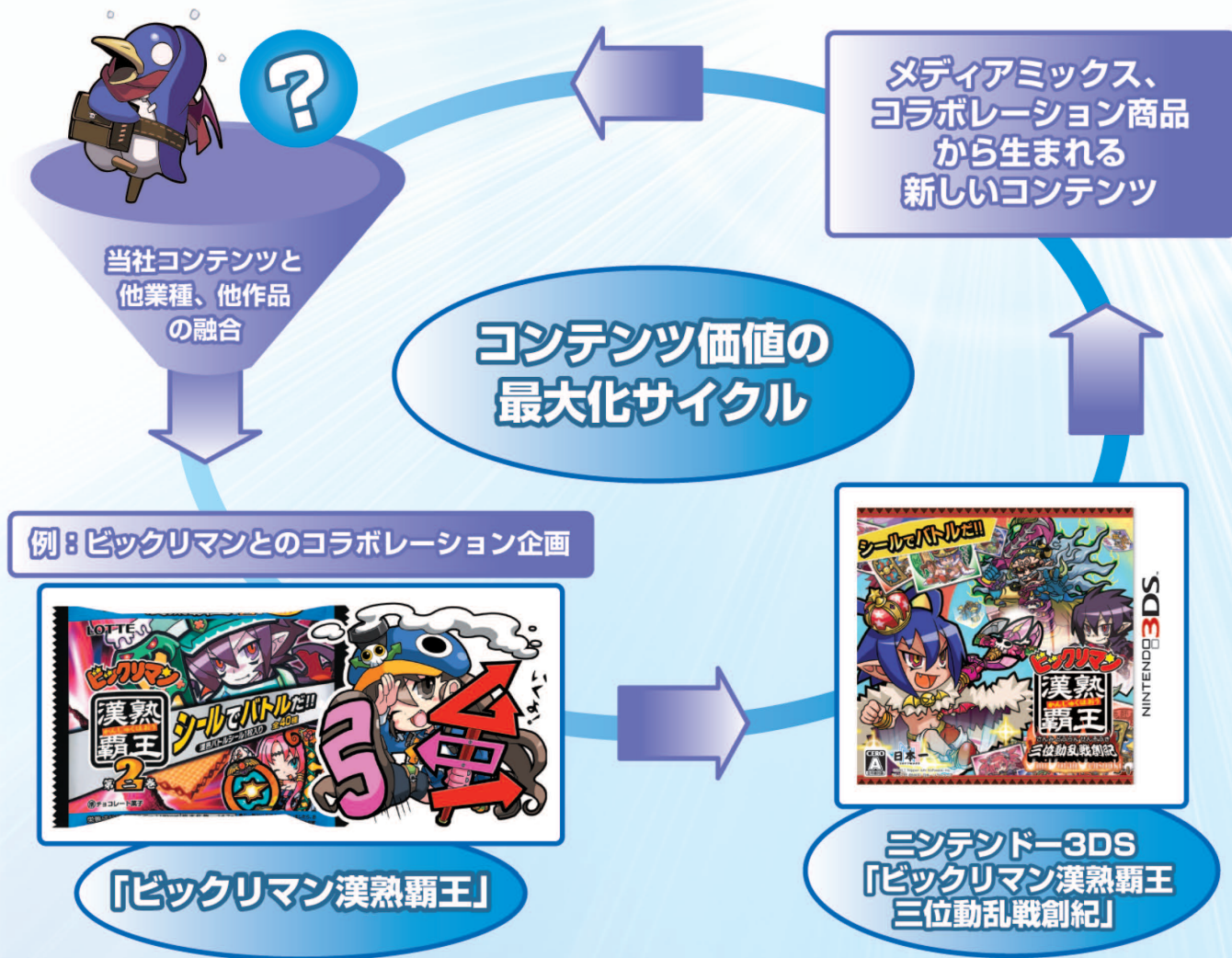
当社の人気コンテンツ
「魔界戦記ディスガイア」
シリーズ
「ファントム・ブレイブ」
etc...



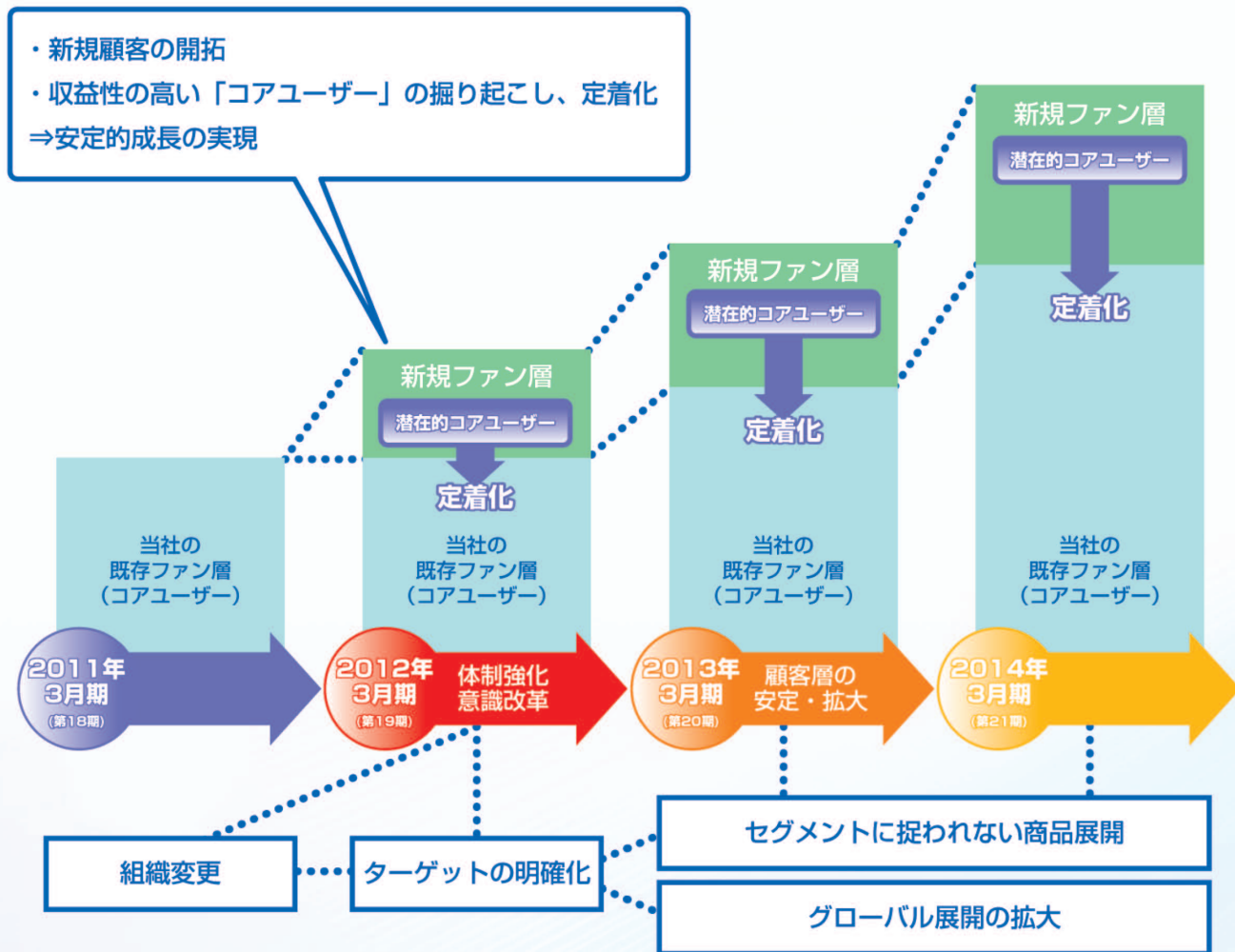
海外(グローバル)戦略



メディアミックス戦略・コラボレーション戦略



中期経営ビジョン



「Entertainment for All」に基づく取り組み

無限魔界ディスガイア

『魔界戦記ディスガイア』の人気システムであるランダムダンジョン「アイテム界」を舞台としたやり込み要素満載のゲームアプリです。本アプリは、Android端末向けのゲームアプリマーケット「Gゲー」で基本料金無料のゲームアプリとして2011年5月16日に配信を開始いたしました。



えきまえひろば

当社本社のある各務原市六軒駅前に、ゲームセンターと喫茶店を融合させた全く新しいお店が2011年4月30日に誕生いたしました。1つのお店の中で食事することもゲームで遊ぶこともできる今までにない空間となっております。



ビックリマンソーシャル

株式会社ロッテ(本社:東京都新宿区、代表取締役会長:重光武雄)の人気菓子 ビックリマンシリーズの悪魔VS天使編をソーシャルゲーム化し、ソーシャルネットワーキングサービス「GREE」向けの新たなソーシャルゲーム『ビックリマン』として2011年4月18日に配信を開始いたしました。



ママトコ王国

ママトコ王国とは、全国の子供たちが受講するコミュニティ英会話エイムのレッスンカリキュラムを採用した無料英会話レッスンRPGです。自分の分身であるオリジナルアバターを作成し、冒険の旅にかけます。親と子が、一緒に楽しみながら英会話を学ぶことが可能です。



<新しい経営理念について>

当社はコンシューマ事業を中心に育ってきた企業です。しかしながら、昨今の市場の激しい変化、遊びの多様化、少子高齢化など、コンシューマ事業は厳しい事業環境に置かれています。

そこでコンシューマ事業を大事にしつつも、ゲームという分野だけにとどまらない活動をすること、その体制を作ることが急務であると判断いたしました。

その第一歩として『ゲーム』と限定されていた経営理念を『Entertainment for All』と新たにし、意識改革を行うようにしたわけです。

<どのような改革を行ったか？>

「『魔界戦記ディスガイア』のような事業の柱となるコンテンツを生み出せる体制」と、「コンシューマゲームに限らず柔軟にコンテンツ開発ができる体制」の両方を維持するために、開発体制を大きく変えることにしました。

本社においては、新設する企画部にプロデューサー・ディレクターを中心に配属し、実行部隊である開発部と営業部と連携し、コンテンツ開発だけでなく、販売プロモーションも含めた総合的なプロデュースができる体制を敷きました。

また、開発部は3～4名の少人数ユニット制を導入し、若手リーダーにとってチャンスが多い体制を作りました。これらの体制によって、「コンシューマゲームに限らず柔軟にコンテンツ開発ができる体制」を実現します。

さらに『魔界戦記ディスガイア』シリーズのディレクター達を代表者とした開発子会社（株式会社カウンターストップ、株式会社ノラの2社）を新設しました。彼らが、当社ならではの独自性の高いコンシューマゲームの開発に集中することによって、「『魔界戦記ディスガイア』のような事業の柱となるコンテンツを生み出せる体制」を実現します。



＜第19期以降の方針＞

ゲームという分野にとらわれずに幅広いジャンルのエンターテインメントにチャレンジしようと考えていますが、当面の主力は間違いなくコンシューマゲームです。

コンシューマゲームを軸にし、メディアミックスやコラボレーションによって少しずつジャンルを広げていくことになるでしょう。

『魔界戦記ディスガイア』シリーズ以外の柱となるコンテンツを生み出すことと、コンシューマ事業への依存度を緩和することが急務と考えていますので、スマートフォン市場のように当社コンテンツが活かしやすい市場に向けては、積極的にコンテンツを投入していく方針です。

どのような分野にチャレンジするとしても、当社はその分野のコアユーザー層をメインターゲットにするべきだと考えています。

コンシューマゲームのお客様を引き続き大切にしながら、新規コアユーザー層を安定的にファンとして取り込んでいけるよう、商品とサービスの品質向上とラインナップの充実に注力していきます。

＜最後に株主・投資家の皆様へメッセージを＞

2011年4月1日に新しい経営理念、成長戦略、中期経営ビジョン、組織変更、開発子会社2社設立と大きな改革を実行いたしました。

これは今後も激しい変化が予想される事業環境に対する攻めの改革であり、本年度はこの改革を安定的に機能させるためにしっかりと足場固めをし、翌年度以降の成果・成長へと繋げていくことを目指しております。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも温かい御指導と御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



株主メモ・WEB サイトのご案内

- | | |
|------------------------|---|
| ■上場証券取引所 | 大阪証券取引所 |
| ■事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| ■期末配当金受領株主確定日 | 毎年3月31日 |
| ■中間配当金受領株主確定日 | 毎年9月30日 |
| ■定時株主総会 | 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内 |
| ■公告掲載方法 | 電子公告とします。
(http://nippon1.co.jp)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 |
| ■株主名簿管理人 | 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社 |
| ■事務取扱場所 | 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 |
| ■郵便物送付先
(電話照会先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 |
| ■住所変更、配当金受取方法のご指定等について | 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。 |
| ■未払配当金の支払いについて | 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。 |

●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

<http://nippon1.co.jp>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。

<http://nippon1.mobi>

携帯アプリゲームから待受け画像・着信メロディーの配信等、携帯で日本一 GAMES を楽しめます。